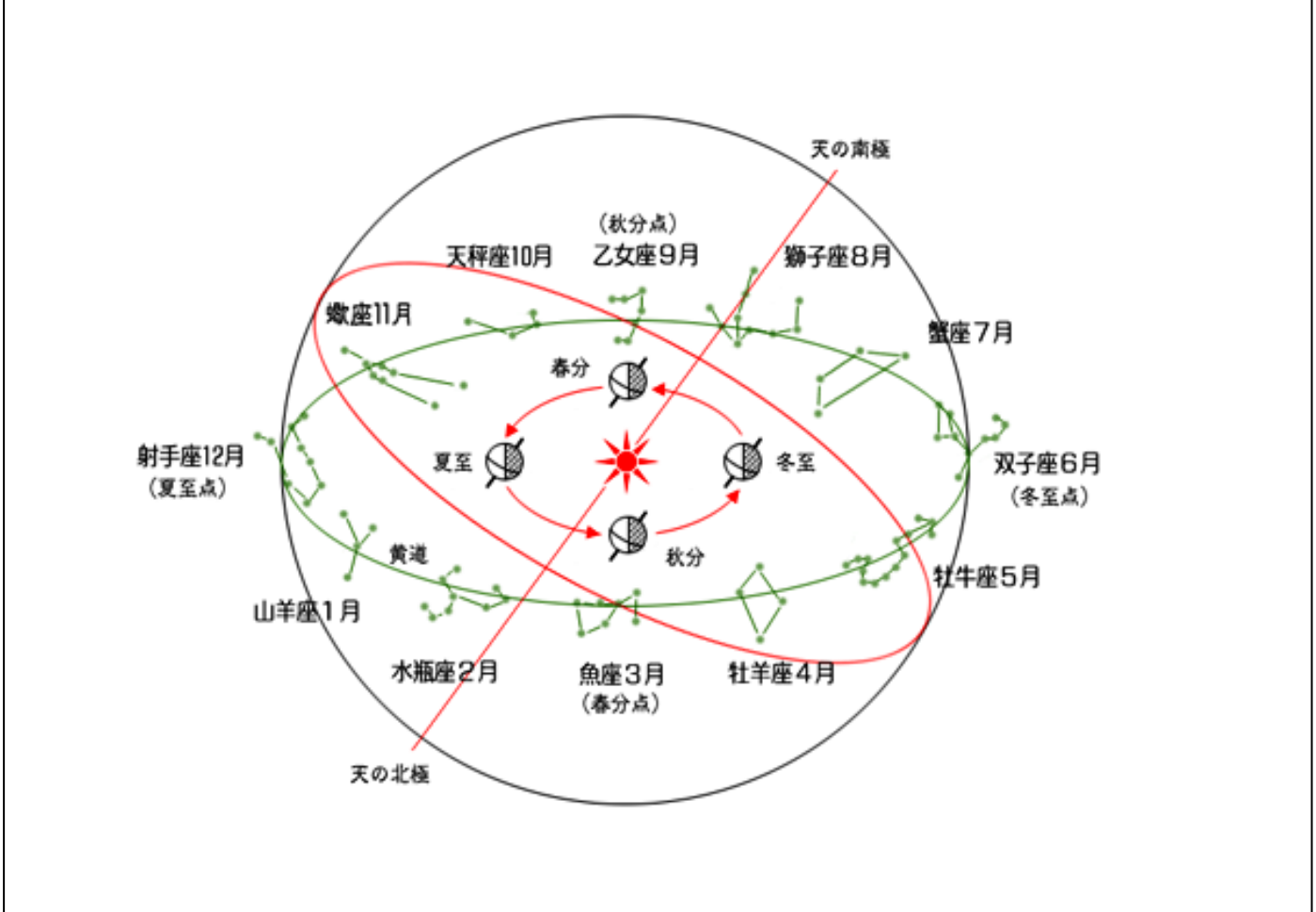


1) 西洋占星術 資料 -1

西洋占星術とは、地球から見える天体の位置や動きを論じるものですが、あくまでも、地球の公転による見かけ上の恒星や惑星の動きを論じるのであって、実際の天体観測とは方法が異なります。西洋占星術では、たとえば4月の前半に生まれた人は牡羊座になりますが、実際に夜空に牡羊座が見られるのは真冬の12月です。中学校理科「天体」の授業のおさらい、下図は、星座が天球上を東から西に、1年で一回転する動きを表したものです。地球の公転によって、私達が空に見出せる星座が季節ごとに変わってくるのがわかります。

* 下図) 天体における星の年周運動



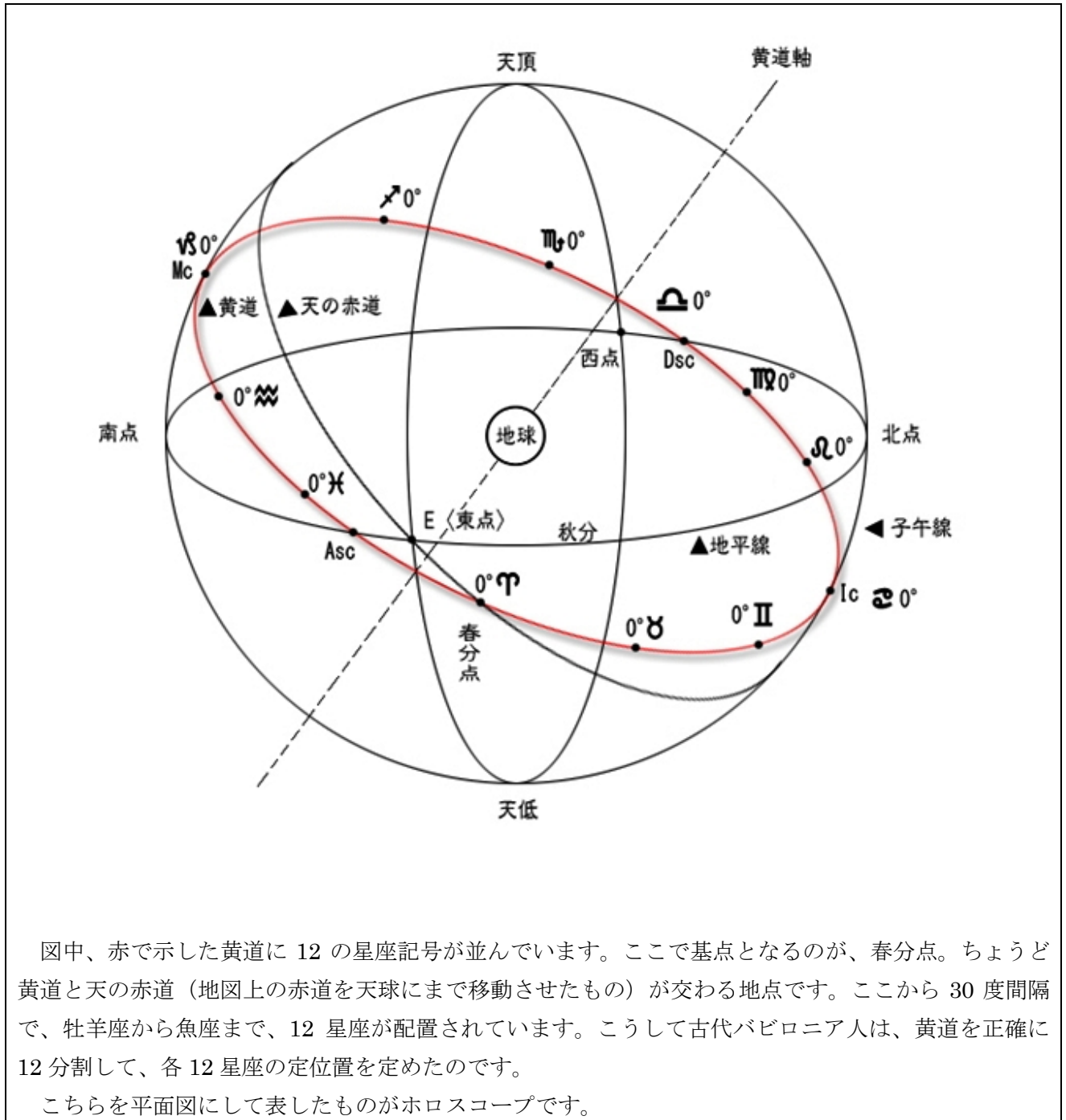
逆に4月の夜空に輝く星座と言えは海蛇座ですが、12星座占いの中には入っていない星座ですね。あくまでも黄道（太陽の軌道）上に並ぶ12の星座のみを扱うのが西洋占星術です。さかのぼれば四大文明のひとつメソポタミア文明で人類史をになったカルデア人によって見出された星読みの術は、暦を作り上げることに一役買い、紀元前ギリシア・ローマ文化において熟成し、中世において体系立てられたと言えるでしょう、長い歴史を背負っている伝統文化なのです。

星座は見かけ上、1年、つまり12ヶ月で一回転することになります。私達が使用している12ヶ月の暦と連動しているわけです。もっと細かく見てみると、1年で360度、1ヶ月で30度、1日で1度移動することになりますね。星座は全天で88星座。1930年に国際天文学連合によって定められています。

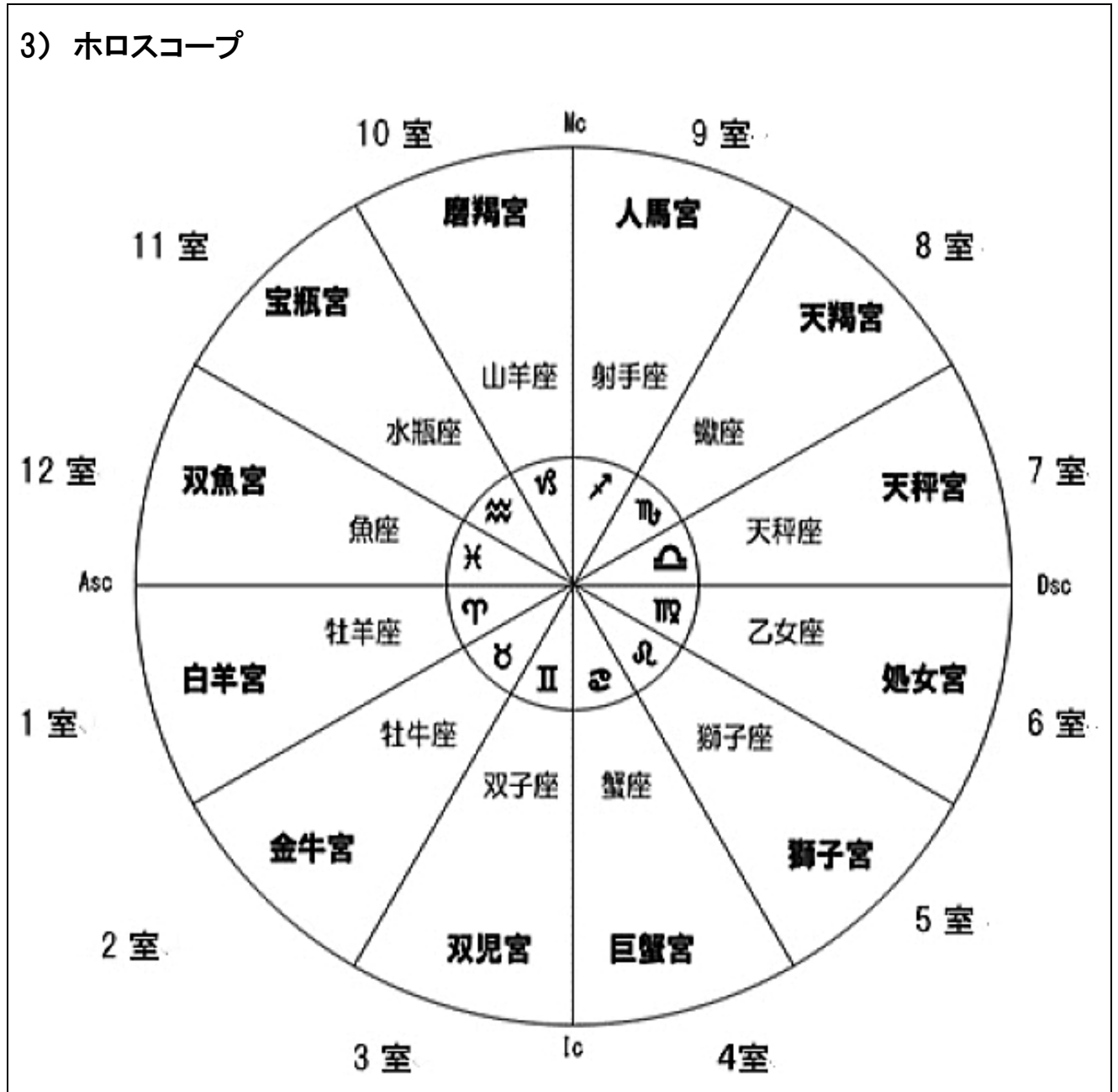
2) 黄道 12 宮

さて、実際の天体について思い出していただいたところで、その古代人が作った黄道 12 宮の図面＝いわゆるホロスコープについて見て行きましょう。

図 1) 西洋占星術的天球図に見られる黄道 12 宮



3) ホロスコープ



360度の円に12の区切り線ができますね。この平面図に表した天球図が、「ホロスコープ」と呼ばれるもの。春分点を基点にアセンダント(ASC)として、そこから30度間隔で12のハウスが刻まれ、黄道12宮となります。各12の宮には牡羊座～魚座の12星座が配置されます

4) 黄道 12 宮と 12 星座の関係

おおよその時期	黄道 12 宮	よみかた	星座名	星座記号
3/20～4/20	白羊宮	はくようきゅう	牡羊座	♈
4/21～5/21	金牛宮	きんぎゅうきゅう	牡牛座	♉
5/22～6/21	双児宮	そうじきゅう	双子座	♊
6/22～7/22	巨蟹宮	きょかいきゅう	蟹座	♋
7/23～8/22	獅子宮	ししきゅう	獅子座	♌
8/23～9/23	処女宮	しょじょきゅう	乙女座	♍
9/24～10/22	天秤宮	てんびんきゅう	天秤座	♎
10/23～11/21	天羯宮	てんかつきゅう	蠍座	♏
11/22～12/20	人馬宮	じんばきゅう	射手座	♐
12/21～1/18	磨羯宮	まかつきゅう	山羊座	♑
1/19～2/18	宝瓶宮	ほうへいきゅう	水瓶座	♒
2/19～3/19	双魚宮	そうぎょきゅう	魚座	♓

5) 12 星座と守護惑星（支配惑星、ルーラー）の関係

12 宮の定位置	星座	守護惑星	惑星記号
【第1室】	牡羊座	火星	♂
【第2室】	牡牛座	金星	♀
【第3室】	双子座	水星	♿
【第4室】	蟹座	月	☾
【第5室】	獅子座	太陽	☉
【第6室】	乙女座	水星	♿
【第7室】	天秤座	金星	♀
【第8室】	蠍座	冥王星	♇
【第9室】	射手座	木星	♃
【第10室】	山羊座	土星	♄
【第11室】	水瓶座	天王星	♅
【第12室】	魚座	海王星	♆

著作権法により、ご本人様個人の使用に限らせていただきます。ステラ・マリス・ナディア・オフィスの許可なく、無断で複製すること、また、文書をネットワーク上に掲載することなどは禁じられておりますのでご注意ください。

株) ステラ・マリス・ナディア・オフィス

制作直通 0480-38-3277

Copy©since2020 Stella Maris Nahdia Office All Rights Reserved.